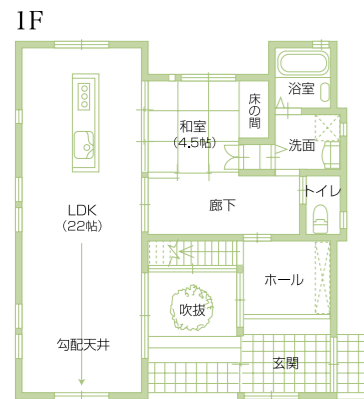
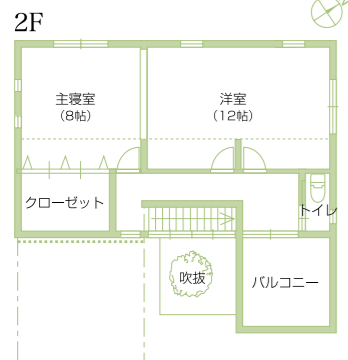


「LiV平成京町家」
桂坂モデルハウス



■DATA
所在地：京都市西京区御陵峰ヶ堂町38-6
企画：株式会社 リヴ
建築・施工：株式会社 リヴ
設計：株式会社 リヴ 一級建築士事務所
敷地面積：1225.04㎡
延床面積：128.56㎡
構造・階数：木造2階建(在来工法)
竣工：平成23年7月



シックで格調高いココチーノSクラス。
外気を取り入れる窓は、郊外住宅ならではの



外観を印象づける格子の内側は、中庭感覚の半室外空間になっています。
晴れた日は陽光が降り注ぎ、窓を開ければ風が吹きこみます



配光と節電に優れた「すっきりLED」を採用。
鏡は「くもりシャット!」のシーライン



漆喰調の壁にムク材がすがすがしく
高い天井でより広く感じるリビング



オープン階段と格子枠で視界が良く
上下階に一体感をもたらす吹き抜け



太陽光発電も設置可能。
多結晶タイプの154シリーズを採用



環境貢献度・発電量・電気代が見える
エネルギーモニター ワイヤレスタイプ



梁や天井裏を見せた「あらかし天井」とムク材の木目がナチュラルな2階。
広いワンルームは、お子様の成長にともない個室にリフォームもできます

株式会社 リヴ

代表取締役 波多野 賢 様



京都独特の町家に住みやすさと耐久性や省エネをふまえた「LiV平成京町家」を提案し、次世代の街づくりを先導されている株式会社 リヴ様。その背景には、良い住宅を住み継いでいただくだけではなく、その地で取れる再生可能な木材を用いてCO₂排出量も削減する、環境に配慮した考え方があります。代表取締役の波多野 賢様にLiVの家づくりについてうかがいました。



「部屋を完全に仕切らない建て方や梁を出した天井など、町家を意識しながら機能性と住み心地の良さをかなえました」と、設計を担当した株式会社 リヴ一級建築士事務所の市川 宣広様

風土が育てた京町家の知恵を
地産地消の建材で実現した「平成の京町家」

京町家の特長を備えた
長期優良住宅

京都の伝統的な住まいである「町家」には、通り庭・坪庭と呼ばれる通路や小さい庭を設けてあります。居住スペースと外部をつなぐこの空間で通風や採光をしながら、平入りで軒を出し夏の強い陽射しを遮るなどの工夫をしているのが特徴です。京都市では、こんな町家の良さとしたずまいを取り入れながら新しい環境技術を融合させた住宅を「平成の京町家」と名付け、建築を推進しています。当社の桂坂モデルハウス「LiV平成京町家」は、その第一号認定をいただきました。

着工時は施策がまだ確定していなかったため、行政や大学の研究機関などと協働し、手探りで進めたので「平成の京町家」事業のモデルにもなったと自負しています。

「LiV平成京町家」は、長い年月に培われた自然と共生する京の住文化や、町家の風情を継承しながら、効率良く快適に暮らせる住まいを追求。必要に応じて空間を適度に仕切ることができるとあるプランニングで、風と光を活用して夏は涼しく冬は暖かく過ごせるように建具配置をしています。また、長く住み継げる「長期優良住宅先導的モデル事業」にも認定されています。

地産地消にこだわった
やすらぎ、くつろげる空間

「LiV平成京町家」は地産地消にもこだわり、京都産の木材を使用。京唐紙や越前和紙など、耐久性と美しさを兼ね備えた伝統工芸品もふんだんに用いています。木目としっとり落ち着いた内装が醸す風情で、年齢を問わずくつろいでいただけるでしょう。

当社のモットーは「故きを温ねて新しきを創る『温故創新』」です。それにかなう設備として、キッチンには3口のコンロが平行に並んだトリプルワイドガス搭載の「リビングステーションSクラス」、バスルームは「ココチーノSクラス」、洗面ドレッシングには「シーライン」を採用しました。

いずれもすっきりと上品な意匠が、平成の京町家を持つ和モダンなたたずまいに調和しています。使いやすい機能と耐久性も魅力で、何世代にもわたって京都人の暮らしを心地良くしてくれると思います。

With パナソニック

- パナソニックキッチン
リビングステーション Sクラス
- パナソニックバスルーム
ココチーノ Sクラス
- 洗面ドレッシング シーライン
- 太陽光発電システム
154シリーズ